

平成31年2月6日

**荷主とトラック運送事業者の連携で物流危機を乗り越えよう**  
～「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー」を開催します～

トラック運送業においてはドライバー不足が大きな課題となっており、物流が継続的にその機能を果たしていく上で、トラックドライバーの長時間労働の改善を図るとともに、物流の生産性向上を図っていく必要があります。

国土交通省では、運送事業者と荷主が連携して実施した、トラック運送事業における荷待ち時間の削減や荷役作業の効率化など長時間労働の抑制を図るためのパイロット事業の成果を取りまとめたガイドライン<sup>※1</sup>を昨年11月に公表しました。また、昨年12月にはトラック運送機能の安定的・継続的な提供を可能とするために、コンプライアンス違反を防止しつつ運行に必要となるコスト構成や効率的な運送を可能とする運行事例等について取りまとめたガイドライン<sup>※2</sup>を公表しています。

今般、荷主及びトラック運送事業者の方々を対象に、これらのガイドラインの周知や具体的な改善事例の紹介等を目的とした「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー」を全国で開催し、中国地方においては広島市にて開催いたします。是非、ご参加ください。

※1 荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン

<http://www.mlit.go.jp/common/001260158.pdf>

※2 トラック運送サービスを持続的に提供可能とするためのガイドライン

<http://www.mlit.go.jp/common/001267339.pdf>

1. 開催日時 平成31年2月26日(火)14:00～16:00

2. 開催場所 TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前

(広島市南区大須賀町13-9 ベルヴェオフィス広島駅前)

3. プログラム(予定)※内容は変更する場合があります

荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドラインについて

トラック運送サービスを持続的に提供可能とするためのガイドラインについて

取引環境と長時間労働改善事例の紹介

・味の素物流株式会社 執行役員・事業企画部長 藤原文二 氏

※共同配送により6社の大手食品加工メーカーの物流効率化を進める物流企業の発足、F-LINEプロジェクトの推進にご尽力。その取組内容をご紹介します。

4. 参加費 無料

5. 定員 108名

6. 申し込み方法

2月19日(火)までに国土交通省が委託しております(株)野村総合研究所まで、別紙のURLあるいはFAXにてお申し込みください。定員になり次第、受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください。※インターネットを使用できる環境であれば、URLでのお申込みを推奨します。

【お問い合わせ先】

中国運輸局自動車交通部貨物課

笠原(じくはら)・音谷(おとだに)

TEL: 082-228-3438

FAX: 082-228-3452

【URLによるお申し込み】

宛先: <https://totaleventmanager.jp/events/17>

メールタイトル: 荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー

本文: 以下の項目をご記載ください

✓ 参加される会場名: 広島

✓ 所属・役職・氏名: 複数名でご参加される場合は全員分をご記載ください

✓ 連絡先: メールアドレス、電話番号をご記載ください(複数名ご参加される場合は代表者のみで結構です、なお、1団体あたり最大2名とさせていただきます。)

※ お知らせいただいた個人情報、個人情報保護法を遵守し厳重に管理いたします。また、本会に関するご連絡以外の目的には使用いたしません。

【FAXによるお申し込み】

宛先: 03-3273-6529

下記の参加フォームに必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたセミナー参加申し込み

広島 (2/26)

ご参加者(1団体あたり最大2名まで)

会社名		
業種 (例: 貨物自動車運送業)		
所属部署	役職	お名前
お電話番号		
代表者メールアドレス*		

※開催通知をメールにてお送りしますのでご記入をお願いします

◆ お問い合わせ先

ご不明な点などがございましたら、下記担当者までメールにてご連絡ください。

【運営全般及び出欠の連絡先】

(株)野村総合研究所 社会システムコンサルティング部

取引環境と長時間労働の改善セミナー担当

Mail: [truckseminar@nri.co.jp](mailto:truckseminar@nri.co.jp)